

義 30. ~なら 義

1. a. か b. のどちらか適当なほうを選びましょう。どちらでもいい場合は、両方に○をつけましょう。

① 山田：来月、東京に行くんだけど、新幹線と飛行機とどちらのほうがいい？

田中：a. 東京に行くなら、
b. 東京に行ったら、 } 最近さいきんは飛行機のほうが安いよ。

② 学生：先生、明和大学に進学することになりました。

先生：おめでとう。あそこには知り合いの早川先生がいるから、先生に

a. 会うなら、
b. 会ったら、 } よろしく伝えてください。

③ 留学生：今年の春休みは、お花を習おうと思っているんです。

友人：お花ですか。いいですねえ。

a. お花を習うなら、 } 「さくらカルチャースクール」が
b. お花を習ったら、 } いいですよ。

④ 留学生：今年の春休みは、お花を習おうと思っているんです。

友人：お花ですか。いいですねえ。

a. お花を習うなら、 } 花の名前がおぼえられるでしょうね。
b. お花を習ったら、 }

⑤ ホン：日本の絵本えほんを買いたいんですが…。

田中：a. 絵本なら、
b. 絵本だったら、 } ポエム書店がいいですよ。

⑥ 客きやく：富士山ふじさんがきれいに見えるところがいいんですが。

旅行社社員：a. それなら、
b. それでしたら、 } 河口湖かわぐちこはどうでしょうか。

⑦ 姉：ちょっとスーパーに行ってくる。

妹：お姉ちゃんがスーパーに { a. 行くなら } 私もいっしょに行く。
b. 行ったら }

2. a. か b. のどちらか ^{てきとう}適当なほうを ^{えら}選びましょう。どちらでもいい場合は、^{ほう}両方に○をつけましょう。

① つよし：お父さん。アメリカに ^{りゅうがく}留学したいと思っているんだけど…。

父：留学するなら、
a. 中国にしたらどう？
b. ^{しゅうしょく}就職が ^{おそ}遅くなるよ。

② さとこ：お母さん、私、留学したいんだ。

母：留学したら、
a. 中国にしたらどう？
b. 就職が遅くなるよ。

③ リー：来週、^{きょうと}京都に行くんです。

先生：京都に行くなら、
a. どうふ料理を食べてきてください。
b. ホテルを ^{よやく}予約しておいたほうがいいですよ。

④ リー：来週、京都に行くんです。

先生：京都に行ったら、
a. どうふ料理を食べてきてください。
b. ホテルを ^{よやく}予約しておいたほうがいいですよ。

⑤ キム：どんな人が好きなの？

リン：^{けっこん}結婚するなら、
a. 料理の上手な人がいいなあ。
b. 今の仕事をやめます。

⑥ キム：もうすぐ ^{けっこんしき}結婚式だね。

リン：結婚したら、
a. 料理の上手な人がいいなあ。
b. 今の仕事をやめます。

コラム —イタめし—

「イタめし」ということばを聞いたことがありますか。「イタめし」の「イタ」というのはイタリア、「めし」はごはんのことです。つまり「イタめし」は「イタリア料理」で、「イタめし屋」とは「イタリア料理のレストラン」の意味です。「めし屋」は、あまり ^{ねだん}値段が高くない、だれでも行ける食堂のことですから、「イタめし屋」も高いレストランのことではありません。10年ほど前から、イタリア料理を安く食べるのできるチェーン店ができ、その後、「イタめし」ということばも使われるようになりました。フランス料理やインド料理のことを「フラめし」とか「インドめし」などとは言いません。

日本では、イタリア料理はフランス料理やインド料理などより、もっと ^{ちか}身近な食べ物ということでしょうか。

3. 会話を読んで、質問に答えましょう。

坂本：今度のパーティー、どこがいいかなあ。

小林：そうだねえ、イタリア料理にすることに
したんだよね。

坂本：雑誌持ってきたんだけど。えーと…。

あ、このページ！ 予算は？

小林：飲み物も入れて、3,000円ぐらいかな。みんな何を飲むのかな。

坂本：やっぱりワインでしょう。

小林：ワインなら、①かな。150種類だって。でも、ここは高いよね。

坂本：サラダがおいしいところがいいよね。

小林：そうだね。それから、デザートはいろいろ食べたいよね。

坂本：うん、②か③だね。②はコーヒーがただ。



フィレンツェ

- * 肉料理ならフィレンツェ！
- * 1,000円でビール飲み放題！
- * 50種類のピザ！
- * 午後6時まで飲み物50%off
- * 女性にはお好きなサラダをサービス中

予算 2,500~7,000円

時間 11:00~22:00

URL: <http://www.firenzexxx.co.jp>

マル・デ・ローマ

- * 世界中のワインが150種類
- * イタリア直輸入のアイスクリーム
- * 誕生日には、ケーキをサービス
- * インターネット予約で5%安くなる！

予算 4,000~7,000円

時間 11:30~21:30

URL: <http://marderomexxx.co.jp>

マンジャーレ

- * イタリアワイン100種類！
- * 魚料理、肉料理、種類豊富！
- * イタリア人もよろこぶサラダ
- * グループ客ならコーヒーをサービス
- * 500円でデザート食べ放題

予算 2,500~4,500円

時間 16:00~22:00

URL: <http://www.manjalexxx.co.jp>

ナポリ

- * 魚料理ならナポリ！
- * 本格イタリア料理、全100種類
- * ヨーロッパ産ワイン100種類！
- * サラダは本場イタリアで金メダル！
- * 500円でデザート食べ放題

予算 2,500~4,500円

時間 16:00~22:00

URL: <http://www.napolixxx.co.jp>

小林：ああ、ここなら料理もいろいろあるし、ワインもだいじょうぶ。じゃ、
② にしよう。

坂本：うん。あ、インターネットで予約もできるんだ。

えーと、何人かな…。山口さん、来るの？

小林：「佐藤さんが行くなら、私も行く」って、
言ってたよ。

坂本：え？ 佐藤さんは来ないよ。

小林：それなら、ぜんぶで5人。

坂本：時間は？ 6時半？

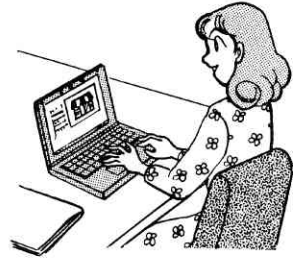
小林：6時半は、うーん…。7時なら、みんな来られると思うよ。

坂本：わかった…。 あ、だめだ。人気あるんだね、ここは。

小林：じゃ、コーヒーサービスをあきらめたら？

坂本：うん、③ なら、まだ予約できるかな…。あ、予約できた。

小林：じゃ、後はみんなにもメールで連絡すればいいね。



(1) ①～③に入るのはどの店ですか。

① () ② () ③ ()

(2) 山口さんはパーティーに来ますか。 ()

(3) パーティーは何時からですか。 ()

(4) メールで連絡しなくてはならない人は何人ですか。()

(5) つぎのようなグループに、あなたはどの店をしょうかい紹介しますか。

①「わたしたちは、デザートがとても好きです。イタリアのアイスクリーム
はとてもおいしいと聞いたんですが。」

()

②「わたしたちは、みんなよくお酒を飲むんです。お酒なら何でもいいんで
す。安くてたくさん飲めたら最高です。」

()

35. 日本語が話せる(可能形)

1. 表を完成しましょう。

例1) 食べることができる	① 起きることができる	② 着ることができる	③ 話すことができる	④ 読むことができる
食べられる				
例2) 書くことができない	⑤ 飲むことができない	⑥ 行くことができない	⑦ 寝ることができない	⑧ 来ることができない
書けない				

2. 「なぞなぞ」をやってみましょう。

① 遠くに住んでいるのに、すぐ近くにいるように話せるものは、何でしょう。

()

② とても重いのに、空を自由にとべるものは、何でしょう。

()

③ いつも自分の一番近くにあって、これがないと生きられないものは、何でしょう。

()

④ 火を使わなくても、料理ができるのは、何でしょう。

()

⑤ 朝は見えないのに、夜になると見えるものは、何でしょう。

()

3. つぎの文を読んで、①～⑥から正しいものを二つ^{えら}びましょう。

スーパーチャイルド

日本のあるところに、ふしぎな男の子が住んでいました。彼は「スーパーチャイルド」とよばれていて、何でもできるそうです。



男の子は、1歳^{さい}のとき、話すことができました。だれも教えていないのに、日本語と英語と中国語とフランス語が話せました。2歳で、本が読めました。ひらがな、カタカナ、そして漢字も。3歳で、バイオリンがひけました。そしてコンサートに出てください、とたのまれました。4歳で、パソコンが使えました。文を書いたり、インターネットを使ったり、自分のホームページも作りました。5歳で、料理ができました。日本料理はもちろん、イタリア料理、韓国料理^{かんこく}、中華料理^{ちゅうか}など、どんな料理も作れました。それに、彼の料理はとってもおいしいのです。6歳で、本を書くことができました。彼は、自分自身の物語『スーパーチャイルド』という小説^{しゅつぱん}を出版しました。

こんなスーパーチャイルドにも^{じつ}実は一つだけ、できないことがあります。それは、彼は牛乳^{ぎゅうにゅう}がきらいで、飲めないということです。でも、このことは、彼のためにひみつにしておいてくださいね。

- ①男の子は、両親^{りょうしん}が毎日教えたので、小さなころからいろいろなことばが話せるようになった。
- ②男の子は、2歳で漢字が読めた。
- ③男の子は、4歳のときにパソコンを使って、自分の小説を出版した。
- ④男の子は、いろいろな国の料理ができる。
- ⑤男の子には、ひみつがいろいろある。
- ⑥男の子には、できないことは何もない。

意 18. ~しか/~だけ 意

1. つぎの会話の()に、「しか」または「だけ」のどちらかを書きましょう。

①妻：お米^{こめ}買うの、すっかりわすれてた！ 今晚^{こんばん}、これ()ないわ。

夫^{おっと}：いいよ。これ()あれば、ごはん一杯^{ばい}ずつは、食べられるだろう。

②男：おれには、きみ()いないんだよ。お願いだから、出て行かないでくれ！

女：男は、あなた()じゃないわ。さようなら。

③妹：ええ！ 私のぶん、これ()？

姉：そうよ。あなた、ダイエット中でしょう。

④明子：由美^{ゆみ}、いいこと教えてあげようか。私()知らないことなんだ。

由美：ええ！ なになに？ 教えて！

明子：だれにも、言わない？ じゃ、由美に()教えてあげる。

2. つぎの()に「しか」または「だけ」のどちらかを書きましょう。

①「～()ある/あります。」

②「～()ない/ありません。」

3. つぎの文を読んで、{ }から適当^{てきとう}なほうを選び^{えら}みましょう。

ゴン太^たのひみつ

ぼくの名前はゴン太。犬なんだ。ぼくのご主人さまは、田中^け家のお父さんとお母さん。お父さんは会社員^{きやうりやう}で、給料^{ぎやう}日にはいつも、もらった給料をお母さんに全部^{ぜんぶ}わたしている。

実^{じつ}はぼく、人間のことばがわかるんだ。でも、だれもそんなこと知らない。もちろん、ぼくの犬友^{けんゆう}だちも知らないんだ。



朝のさんぽはお母さん、夕方のさんぽはお父さんの仕事なんだ。お父さんはさんぽのとき、よく一人で話している。きのうもまた「ああ、お母さんもう少しお金くれないかなあ。月に2万円じゃ、たばこも1週間に1箱ひとはこしか買えないし…ああ…」と、言っていた。

でもぼくは、お母さんの気持ちもわかるんだ。お母さんは朝のさんぽのとき、ぼくによく話しかける。もちろん、ぼくが人間のことばがわかっているかどうかは知らないと思うけど。今朝、お母さんはぼくに「ねえ、ゴン太。うちのお父さん、たばこやめないね。体のこと心配しんぱいだし、やめてほしいのに。だから、かわいそうだとは思いますが、あげるお金は増ふやさないので。月に2万円じゃ、お昼ごはんまで使ってしまうでしょ。ね、わかるでしょゴン太…」と、言っていた。ぼくはお母さんの気持ちがよくわかる。ぼくだって、お父さんに長く生きていてほしいから、たばこをやめてほしい。でもいつもさんぽの時、たばこを1本おいしそうにすうお父さんを見ていると、やめろとは言えない。

もし、ぼくが人間のことばを話せたらお父さんの気持ちをお母さんに、お母さんの気持ちをお父さんに言えるのに。ぼくは人間のことばはわかるけど、話せない。話そうとしても人間には「ワン、ワン、クウン、ワン！」としか聞こえないようだ。ざんねんだけど。

- ①ゴン太は、人間のことばを{聞くことだけできる／話すことしかできない}。
- ②お父さんは、2万円のおこづかいを{少ないと思っている／多いと思っている}。
- ③お母さんは、本当ほんとうはお父さんのおこづかいをあげる事が{できる／できない}。
- ④ゴン太は、さんぽに1日{1回かい／2回}行く。
- ⑤ゴン太のことばは、{人間にはわからない／人間にしかわからない}。
- ⑥ゴン太のひみつは{ゴン太しか知らない／お母さんだけ知っている}。